



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2024～2025 年度 高山中央 RC 会長テーマ

美しい調和 「beautiful harmony」



◆会長 堀口 裕之 ◆幹事 高橋 厚生 ◆会報委員長 中屋 出 ◆会報担当 和田 良博

創立 1991 年 5 月 20 日

<出席報告>

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1393 回	52 名	52 名	31 名	---	63.46%
前々回 1391 回	52 名	52 名	40 名	3 名	82.69%

- 点 鐘 会長 堀口 裕之
 - ロータリーソング 我らの生業
 - 高山中央ロータリークラブ職業倫理基準
 - ゲストの紹介
- 国際ロータリー第 2630 地区
濃飛グループガバナー補佐

岡田 賛三 様

(高山西ロータリークラブ)

濃飛グループ次期ガバナー補佐

岩本 正樹 様

(高山中央ロータリークラブ)

- 会長の時間 会長 堀口 裕之

本日は岡田ガバナー補佐様と岩本次期ガバナー補佐様にご訪問いただいております。後ほど卓話をよろしくお願いたします。

また本日は研修委員会による担当例会です。大原委員長・高原研修リーダーよろしくお願いたします。4月にIDM(インフォーマル・ディスカッション・ミーティング)を3名の新入会員に実施していただきました。当日は前半スクール形式でロータリーについてお話を数名の会員よりしていただき、後半は二つのテーブルに分かれ昼食をとりながらディスカッションを行いました。

ロータリーにおいて特に大切にされている奉仕と親睦ですが、私は親睦とは特別な場所や夜例会で酒を酌み交わしながら行うだけでなく日々の例会において行われるべきであると考えています。例会プログラム前の食事中や点鐘前の時間に行われる会話にこそ親睦はあるのではないのでしょうか、そのためには丸テーブルが重要な役割をはたしています。高山中央ロータリークラブの特徴として通常例会はひだホテルプラザの丸テーブルで毎月事務局員さんが席の割り振りをして一年を通じて様々な会員が親睦を図れるように工夫されています。今年度はまだ実施されておりませんが過去には同じ月の誕生日の人々を同じテーブルに配席す

る月もありました。お医者様や仕事の内容によってはどうしても開始ギリギリに例会場にお越しの会員もお見えのことと存じますが、少し早めに来て会員との親睦を深めることも良いのではないかと考えます。

- 幹事報告 幹事 高橋 厚生

◎R I 本部より

・ザ・ロータリアン誌

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

・ミャンマー大地震支援金のお願

・ZOOMミーティング開催について(規定審議会の報告)

日時: 6 月 14 日 (土) 13:30~14:00

出席依頼者: 次期会長

◎ロータリー米山記念奨学会より

・表彰について

第 1 回米山功労者 久々野 国良

・ハイライトよねやま 302

○高山西ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

6 月 20 日 (金) 18:30~ 最終慰労例会 萬代

6 月 27 日 (金) 休会 定款により

<高山市都市提携委員会より>

・民間団体主催事業補助金について

<高山市民憲章推進協議会より>

・令和 7 年度 高山市民憲章推進協議会総会の書

面表決について

<高山市青少年育成市民会議より>

・令和 7 年度 高山市青少年育成市民会議総会のご案内

日時: 5 月 22 日 (木) 19:00~20:00
会場: 高山市役所 地下会議室

<会報>

・下呂 RC

＜ガバナー補佐&次期ガバナー補佐訪問＞
濃飛グループガバナー補佐 挨拶
岡田 賛三 様 (高山西 RC)

皆さま こんにちは。ガバナー補佐を一年間努めて参りました。今日は最終訪問という事でこの1年間本当にお世話になり感謝しております。ガバナー補佐という仕事は、補佐をしなければいけないのに、私が重荷になっていたのではないかと反省をしています。



この高山中央ロータリークラブは一番活気がありますよね。クラブの品格として皆さんの活気を感じてとてもいい雰囲気だと思います。

先ほど会長の話にもありましたように、前提はやっぱり例会だとそんなふうに思います。世界の色々なロータリークラブの円卓会議というのは何かそういう親睦を深め友情を深める。そういう意味で円卓があるのかなと思いました。

それと今日改めてまた感心したんですが、高山中央ロータリークラブ職業倫理基準を第三例会には必ず皆さんが唱和される。ロータリアンであれば何となくは知っていることですが、これを言葉に出してみんなで唱和するというのは非常に意識の中にも入っているのではと思います、これはとてもいい習慣だと思いますので、ぜひこれからも続けて頂けたらありがたいなと思います。高山中央ロータリークラブからは素晴らしい習慣のロータリアンがどんどん生まれていくだろう、とそんなふうに思っております。

私がAGを受けたのは無理矢理だったんですけど、IMの時、剣田さんが年寄りをAGなんかを選ぶのはどうしてだと思ったら退会防止のためだったと言われまして、そうだったのかと思います、私も80を過ぎてそろそろいいかなと思ったわけですが、こうしてAGをやった以上、1年目で辞めるのはいけないのではないかと、そんなふうに思っております。高山西は大人数の昔と比べますと減っております、やはり退会防止は大きな一つのテーマになっておりますし、私も少しは協力しなければならぬかなと思います。

いろいろと皆さんにはお世話を掛けました。IMの時には皆さん本当にたくさんのご参加をいただき、地区ガバナーからはとてもいいIMだったというような評価をいただきました。これは皆さんたちのご協力のお陰と感謝しております。本当にこの1年間、皆さんありがとうございました。

濃飛グループ次期ガバナー補佐 挨拶
岩本 正樹 様 (高山中央 RC)

みなさんこんにちは、次年度濃飛グループガバナー補佐を拝命しました岩本です。まずは岡田ガバナー補佐にはご多忙にもかかわらず1年間本当にお疲れ様でございました。皆さん岡田ガバナー補佐に今一度大きな拍手をお願い致します。



私は今岡田ガバナー補佐の4回目のクラブ訪問に同行して就任前の訪問として各クラブを回っておりまして、高山中央クラブが4クラブ目の訪問でございます。岡田AGとご一緒させて頂いておりますと、大社長としての貫禄が凄くてそこにおられるだけで存在感が半端有りませんが、その後で私のようなものは器不足、力不足でございましてこの先どうなってしまうのだろうと不安ばかりでございまして、拝命しました以上精一杯務め上げてまいりたいと思っております。しかしその為には皆様方のお力添えが不可欠でございますので、来年度一年間ご支援の程をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、折角の機会でございますので、既に何度か通知を差し上げていると思っておりますが来年度の濃飛グループの行事の日程を確認の意味も込めまして今一度申し上げさせていただきます。皆さんメモをお願いいたします。

先ず、ガバナー公式訪問でございますが、9月12日 金曜日、12時30分から、高山西ロータリークラブさんホストのもとひだホテルプラザにて開催いたします。

続きまして、インターシティミーティングですが、10月26日(日曜日)10時30分から、場所はひだホテルプラザで開催致します。

最後に、ガバナー杯ゴルフコンペの予選会ですが、10月13日(月曜日)に高山カントリークラブにて開催いたしますので宜しくお願い申し上げます。ゴルフをされる方は奮ってご参加をお願いいたします。

特にIMは次期都竹会長が来年の活動計画において100%出席例会日に設定しております。皆さん日曜日で忙しいとは存じますが高山中央クラブ全体で濃飛グループの皆さんをおもてなししたいと思っておりますので是非ともご協力をよろしくお願い申し上げます。それと、来年度私は4回クラブ訪問を致しますが他のクラブのメーキャップをしてみたい方がございましたら一緒に訪問しましょう。クラブが違ふと例会の仕方も違ふますので良い経験が出来ると思います。

予定日を配布しますので興味がある方はお申し出

ください。

次回は7月16日の例会にて第1回目の訪問とさせていただきます。次年度至らぬ点ばかりで何かとご迷惑をお掛けする事も多いかと思いますが、ガバナー補佐排出年度としての都竹年度を充実した一年に盛り上げていきたいと思っておりますので、今一度皆さんにご協力をお願いいたしましてAG就任前の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

●研修委員会 委員長 大原 誠

クラブ研修リーダーセミナー参加報告 高原 清人

過日大原研修委員長より、本日の例会で以前出席した研修リーダーセミナーの報告をなささいとの指示がありました。そういえば代理で出席したセミナーがあったなと思い資料を引っ張り出してみたら、なんと本年1月25日のセミナーの事でありました。正直昨夜の晩飯のおかずの事ですら忘れてしまっている状況で、1/25のセミナーの事なんて覚えているはずありません。ともあれセミナーのテーマは「活力あるクラブを育てるにはクラブ研修リーダーの役目」とありましたので、私なりに当セミナーの内容を思い出したところ、一番印象に残っていたのは剣田パストガバナーの刺激強めの講演で在りました。参加者のほとんどがロータリークラブへの驚きと、不安が隠し切れないほどでした。しかし、この講演の内容は次回に譲るとしまして、本日は研修リーダーについて創造と虚構を交えながらお話ししたいと思います。

RIが各クラブに研修リーダーを置くことを奨励している理由は、クラブの健全な運営とメンバーの継続的な成長を支えるためです。当クラブの理事・役員・委員会構成表の中にも会計監査の隣にクラブ研修リーダーとはっきり明記してあります。では何故これほどまでに研修リーダーが必要とされるのかを述べていきます。

1. ロータリーへの会員理解と愛着心の向上のため

・ロータリーはその理念を理解し実践することが求められます。新会員や既存会員がロータリーの目的、活動内容等をしっかり理解できるよう、定期的な研修や説明が不可欠であります。

2. クラブのリーダーシップ育成

・クラブの将来を担うリーダーを計画的に育てていくために、適切な研修が必要です。研修リーダ

ーは、会長エレクトや委員長などへのリーダーシップ研修を計画・実施し、クラブ運営の質を高める役割を果たします。

3. 継続性と一貫性のあるクラブ運営のため

・毎年役員が変わるロータリークラブでは、知識や経験の継承が課題となります。研修リーダーが定められていることで、過年度からのノウハウを整理・伝達し、クラブ運営の一貫性を保つことが出来る。

4. 地区やRIとの連携の強化

・地区大会や地区研修などで得た情報や方針をクラブ内で共有し、クラブの活動に生かすためにも研修リーダーの存在は重要です。

5. 会員維持と拡大に貢献

・新会員の早期退会を防ぐには、ロータリーの意義や魅力を理解してもらうことが大切です。オリエンテーションや継続的な研修と通じて、会員の満足度を高め、定着率の向上に寄与します。

以上のように研修リーダーは、クラブの知識基盤を築き、リーダー育成を促進し、クラブの持続的発展を支えるキーパーソンとなります。そのためRIはこの役割を重視し、各クラブに配置することを奨励しています。

幸いなことにこの当クラブには、他クラブには無い「高山中央未来委員会」があります。中長期的な視点に立ち、時代に合ったロータリー活動の在り方を助言する役割を担っている委員会です。このように研修リーダーと高山中央未来委員会とは、重なり合う面が多くあると思いますので、それぞれの役割を充分発揮され、両輪となって当クラブ運営の質を高め、持続可能な活動への羅針盤となっていきたいと願うものであります。

<IDM 報告>

Informal Discussion Meeting (IDM) に参加 させていただきまして 村井 繁喜

去る4月25日に飛騨信用組合本部会議室をお借りしまして開催されました

Informal discussion
Meeting (IDM)

の研修をご報告させていただきます。

最初に清水幸平理事よりこの会議の意味について教えて頂きました。

公式な会議ではないので和やかな意見交換の場として考えて頂きたいとのことでした。

教えて頂いた内容はロータリーの目的や職業奉仕や会員親睦などでありましたが「利他の精神」が強調され、入会して間もなく2年になる私はまだ理解できていないこともたくさんあり、大変勉強に



なりました。

また余談ではありますがこの IDM は以前委員長のご自宅で食事なども含めておもてなしをされながら開催をされていたことをお聞きして現在ではなかなかないことにびっくりした次第です。

またこの中央ロータリークラブの特徴として中学校などに出向いての「出前講座」のお話がありました。

①既に教育委員会や学校との連携が取れていること。②20名以上の講師体制が整備されていること。③他のクラブでは講師終結などが難しいと指摘される中で高山中央クラブの事例は模範的であることを初めて知りました。私自身も自分の職業を通じて学んだことや体験などを出前講座でお話ししてみたいと思いましたし、それらが社会奉仕につながっていることも再認識させて頂きました。また来期のプロジェクトである子供食堂についての概要について教えて頂き、単に食堂の運営ではなく、コミュニケーションの場として地域で子供を支えるということが大変重要であるということ学びました。

最後に大原誠委員長よりロータリーに入ったらこんないいことがあったという中々見られない資料を拝見して会が終了しましたが、私も真のロータリアンとして「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」などを念頭にいれて今後クラブ活動に参加させて頂きたいと思った次第です。会員の皆様には今後ともご指導をお願い致します。

本日は時間を頂きましてありがとうございます。

IDMに参加して

皆さん、こんにちは、昨年11月に入会させて頂きました保険相談オフィス大坪靖幸でございます。

まだロータリークラブ全員の方にご挨拶できてなく大変申し訳ございません。先月25日にIDMの研修会に参加させて頂きました。先輩方から一生懸命

お話を頂きました。正直、内容をあまり理解できてなく自分でもう一度考えました。一言で「ロータリーに関する知識の向上、情報共有、会員同士の交流を元に自分自身も自由な論議ができる場」であると考えましたが間違っているようであれば今後ご指導をよろしくお願いいたします。

保険代理店の方ではこれまでの17年間振り返り一步一步ではありますが着実に収益の拡大を図ってきました。しかしながら不安要素もたくさんあり、少子高齢化、人口の減少、事故を起こさない車など環境が目まぐるしく変化しています。また最近では役職員教育の為に、経営品質カンファレン

大坪 靖幸



スやSWOT（スウォット）分析を取り入れて、社内組織改革に励んでいます。

最後にロータリークラブの皆様との交流を通じて、様々な分野の方々と知り合い刺激をいただくことを楽しみにしています。また地域に貢献できる保険代理店を目指し、いつかは地域に貢献できる自分になりたいと考えています。

< ニコニコ BOX >

本日最終訪問です。一年間ありがとうございました。

濃飛グループガバナー補佐 岡田 賛三 様

国際ロータリー第2630地区濃飛グループガバナー補佐 岡田賛三様のご来訪を歓迎致します。また、次期ガバナー補佐 岩本正樹様、よろしくお願い致します。 **役員理事一同**

本日はよろしくお願い致します。

岩本 正樹

岡田賛三ガバナー補佐様、本日はご苦勞様です。本日は46回目の結婚記念日です。クラブからの結婚記念日お祝いありがとうございました。昨日は両親の納骨も無事に終わり肩の荷が少し軽くなりホッとしています。あなかしこ、あなかしこ。 **松之木 映一**

誕生日並びに結婚記念日の贈り物を頂きました。ありがとうございました。 **高橋 厚生**